

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14204
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	地球環境のふしぎ		
	学問分野	番号	43 名称 環境
3. 担当教員	岡浩平・田中健路・小西智久 (環境学部 地球環境学科)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 30 年 8 月 3 日 (金) 10 時 40 分 ~ 16 時 10 分 (90 分×3 回)		
個別開講日	1 回目 8/3	2 回目 8/3	3 回目 8/3
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	20 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<講座内容> 本講座では、「地球環境のふしぎ」をメインテーマとして、多様な視点から環境問題を観測・分析し、対策を立てる重要性を学びます。近年、津波や地震、豪雨などにより多発している災害を事例として、「衛星観測」「気象」「生態系」のそれぞれの視点から災害を捉え、防災と環境保全の対策手法について学びます。各講座では、講義により基本的な知識を学んだあとに、実験・実習をとって観測や分析の実践を行います。 第 1 回は、人工衛星による地球観測のしくみについて学び、2014 年の広島豪雨災害を対象とした衛星データ解析の実習を行います。 第 2 回は、局地的集中豪雨およびそれに伴う水害・土砂災害の発生のしくみに関する講義と、簡単な室内実験を行います。 第 3 回は、津波や豪雨などの災害を軽減する緑の役割を学び、緑の多様性を評価するための植生調査の実習を行います。 <講座計画> 第 1 回：宇宙から災害を捉える 第 2 回：豪雨による災害はどのようにして起こるのか？ 第 3 回：災害から暮らしを守る生物多様性の働き		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7 月 13 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 14 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 筆記用具を持参		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。